



平成27年度 補助事業等実績報告書

平成28年5月19日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市元町33番14号

補助事業者等

氏名または団体名 (一社)函館国際観光コンベンション協

会および代表者氏名 会 長 渡 邊 兼 一



補助事業等の名称 (一社)函館国際観光コンベンション協会 運営事業

平成27年6月5日函観企をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	34,400,000	円
補助金等領収済額	金	34,400,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 昭和63年3月9日
	構成員 団体・商社等
	営む主な事業 観光事業の振興
補助事業等の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国内・国外の観光客、コンベンションの誘致及び観光宣伝 2. 観光及びコンベンション施設の整備、改善 3. 観光資源の保全、開発及び観光地の美化 4. イベントの推進及び観光文化の創造 5. 観光及びコンベンション関係者の資質の向上 6. 国内外の観光振興の推進 7. 観光及びコンベンション事業に関する調査研究と観光及びコンベンション情報の収集及び提供
補助事業等の実施による効果	<p>当協会は観光地の紹介、宣伝はもとより当地域における観光事業推進の機関として、市と一体となって活動している団体であり観光産業の重要性を考慮するとともに地域経済振興に多大な貢献をした。</p>
備考	

(注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。

2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）

3. 工事の施行を行う場合は、その実施設計書及び図面を添付すること。

4. その他必要と認められた書類を添付すること。

平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

平成 27 年度上期における函館市の観光入込は、GLAY による函館アリーナのこけら落としライブの開催、また、同アリーナでのスポーツ大会や大規模大会が開催されたことに加え、引き続き外国人観光客が好調であったことなどにより、前年同期比 101.5%の約 321 万人となっており、下期についても北海道新幹線の開業、さらに台湾便の増便や函館—中国杭州間に新たな国際定期航空路の開設などからも、好調に推移しているものと推測しているところでございます。

このような状況の中、平成 27 年度は、当協会が創立 80 周年を迎えたことから、11 月に多くの皆様と共に記念式典、ならびに記念講演会、さらに祝賀会を挙行いたしました。今日まで当協会を支えて下さいました多くの皆様に改めて感謝を申し上げます。

誘客等の事業につきましては、いよいよ待ち望んだ北海道新幹線開業の年であることから、関係機関と連携のもとプロモーションと情報発信、さらに受け入れ態勢の強化など各種事業を進めて参りました。

国内プロモーションにつきましては、「青森県・函館デスティネーションキャンペーン」における「全国宣伝販売促進会議」に参画し全国の旅行代理店、マスコミに情報発信を行ったほか、3 年前より進めている青森、八戸、弘前の各観光コンベンション協会との共催による旅行代理店向けプロモーションを札幌にて開催し、青函の魅力を紹介したところでございます。

さらに、首都圏のメディアを訪問し、テレビ出演などにより全国への情報発信を進めて参りました。

インバウンド対策としては、北京への国際定期航空路が開設されたことから、北京、上海、天津へのトッププロモーションを行ったほか、台湾、タイへもトッププロモーションを実施してまいりました。

さらに、一般消費者向けに台北とタイの国際旅行博へ参加し、函館の情報を提供してきたところでございます。

受け入れ態勢の強化策としては、当協会が愛称の命名を行った「開港通り」（朝市—ベイエリア間）を観光シンボルロードとしてイルミネーションの設置や「開港ストリートギャラリー」として歴史パネルの設置による魅力向上に努めたほか、未来を担う小学生を対象とした「学習会」を継続実施してまいりました。

また、ホスピタリティ講演会等も開催し、広くおもてなしの心の重要性について周知を図ってまいりました。

一方で、函館アリーナで開催された GLAY のコンサートの開催協力を行ったほか、体験型イベントとして「GLAY と宝探し」を函館市と共に実施してまいりました。

さらに、北海道新幹線の開業日に合わせ、函館ライナー沿線に歓迎ペイント、看板の設置を行ったほか、開業当日には、市内の幼稚園児、学生らによる「手振りによるお出迎え」、函館駅では表千家同門会との共催による「おもてなし呈茶」を行うなど、多くのお客様を歓迎したところでございます。

また、当協会が管理している旧イギリス領事館の周知 PR 事業として、親子イベントによる入館促進に努めたほか、当館が築 102 年を迎えたことから、記念事業として昨年同様合わせて同年齢のご夫妻を全国に呼びかけたメモリアルウェディングも実施し、各種媒体に取り上げられたところでございます。

今後も北海道新幹線開業効果を十分に獲得できるよう会員企業の皆様と共に誘客とホスピタリティの拡充に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I 総務広報委員会関係事業報告

1 当協会創立80周年記念事業の開催

開催：平成27年11月12日

会場：函館国際ホテル

出席：式典119名、講演会126名、祝賀会115名

内容：①創立80周年記念式典

表彰式 観光事業者功労者賞2団体、感謝状1団体

②創立80周年記念講演会

演題 『北海道新幹線開業！！ 函館観光への期待と提言』

講師 中尾隆之氏（はこだて観光大使、（一社）日本ペンクラブ会員）

③創立80周年記念祝賀会

会員の増強と組織の強化について

平成28年3月31日現在

	平成27年度 期首会員数	平成27年度		平成27年度 期末会員数
		入会数	退会数	
正会員	494	11	12	493
特別会員	6	0	0	6
計	500	11	12	499

○当協会理事会、総会において役員および会員に対して新規会員の紹介を依頼

○当協会会報において新規会員の紹介を依頼

○入会促進パンフレットの活用

観光に関する調査研究及び観光・コンベンション情報の収集、提供

(1) 北海道新幹線新函館北斗開業に向けた取組

①首都圏メディアプロモーションの実施

期間：平成27年10月22日～23日

場所：東京都

参加者：渡邊会長、片岡副市長、藤森専務理事

内容：北海道新幹線開業を見据えた首都圏でのメディアプロモーションとして、東京都内のテレビ局等に対し観光PRを実施

訪問先：日本テレビ、テレビ東京、フジテレビ、テレビ朝日、NHK、時事通信社、電通

②首都圏メディアプロモーションの実施

期間：平成28年1月11日～13日

場所：東京都

参加者：渡邊会長、片岡副市長、藤森専務理事

内 容：北海道新幹線開業を見据えた首都圏でのメディアプロモーションとして、東京都内のテレビ局等
に対し観光PRを実施

訪問先：日本テレビ、テレビ東京、フジテレビ

(2) 会報「はこだて観光」の発行（3回）

(3) 函館観光アンケート調査の実施（平成26年度版は平成27年8月26日発表）

(4) 観光およびコンベンション情報の収集、提供

平成27年度に当市で開催されるコンベンション情報をホームページで随時情報発信

(5) ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信

①お知らせ：一般閲覧者に向けた観光その他の関連情報の発信

掲載実績 150件

②会員からのお知らせ：当協会会員企業からの提供情報を外部発信

掲載実績 125件

③会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信

掲載実績 24件

④イベントカレンダー：行事一覧をカレンダー上に表示発信

掲載実績 84件

(6) フリーペーパー「ちびぷらり」による情報発信

内 容：渡島・檜山館内2市16町の観光情報を広く紹介し、広域滞在型観光の促進を図る

部 数：春夏版 40,000部 平成27年5月1日発行

秋冬版 15,000部 平成27年10月31日発行

4 観光関係機関との連絡協調（90回出席）

内 容：関係団体会議、委員会に参加の上、積極的に意見交換を行う

青森県・函館デスティネーションキャンペーン推進委員会

青森県・函館デスティネーションキャンペーン道南地域連携会議

渡島地域づくり連携会議

渡島地域二次交通検討会議

北前船寄港地フォーラム in 大阪

協同組合十字街商盛会

GLAYと宝探し実行委員会

五稜郭築造150年祭実行委員会

シンガポール政府観光局

新幹線青森・函館早期開業促進期成会

新幹線開業記念イベント実行委員会

青函地域経済活性化フォーラム

中华民国(台湾)104年國慶日祝賀レセプション

定住自立圏共生ビジョン懇談会

道新函館政経文化懇話会

日本観光振興協会北海道支部

函館アリーナこけら落としサポート委員会

函館いか踊り実行委員会

箱館会

はこだてカルチャーナイト実行委員会

函館空港運輸推進委員会

函館空港振興協議会

函館空港利用者利便向上協議会

函館空港連絡協議会

はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

はこだてグルメサーカス実行委員会

函館港利用促進協議会

函館港湾振興会

はこだて雇用創造推進協議会

箱館五稜郭祭実行委員会

函館市海外観光客誘致促進協議会

函館市観光情報サイト運営受託者選考会

函館市競輪運営協議会

函館市住宅都市施設公社

函館市新幹線開業記念イベント実行委員会

函館市水産振興連絡協議会

函館市西部地域振興協議会

函館市中心市街地活性化協議会

函館市中心市街地活性化フォーラム
函館商工会議所観光・飲食・サービス部会
函館商工会議所青年部
函館信用金庫観光モデルコース検討委員会
函館地区バス協会
函館の街をきれいにする市民運動協議会
函館物産協会
函館ブライダル・ロケーションフォト協議会
函館法人会青年部
函館港まつり実行委員会
北海道管区行政評価局
北海道新幹線新駅沿線協議会
松前・上ノ国・江差町3町広域観光推進協議会
南北海道定住自立圏共生ビジョン懇談会
杜の賑わい北海道・函館実行委員会

函館市プレミアム付商品券発行事業実行委員会
函館商工会議所女性会
函館シンガポール協会
函館地区クルーズ振興協議会
函館日英協会
はこだてフィルムコミッション
はこだて冬フェスティバル実行委員会
函館法人会
函館マラソン協賛会
びゅう函館会
北海道観光振興機構
北海道新幹線新函館開業対策推進機構
みなみ北海道観光推進協議会
杜の賑い実行委員会
湯の川温泉花火大会実行委員会

5 関係機関との交流事業の推進

(1) 各イベント事業の推進

①北海道新幹線開業 300 日前カウントダウンイベントへの参画

期 間：平成 27 年 6 月 27 日～28 日

主 催：函館市新幹線開業記念イベント実行委員会

内 容：「花と緑のフェスティバル」とのタイアップイベントとして、新幹線立体花壇や北海道新幹線 PR コーナー他、ステージイベントにて北海道新幹線開業 PR を実施した同イベントへ参画

②開港 156 周年記念函館港まつりの実施

期 間：平成 27 年 8 月 1 日～5 日

主 催：函館港まつり実行委員会

内 容：花火大会やメインパレードの「ワッショイはこだて」、ペリーボート競漕の実施など大変な賑わいを見せた。また、2 日の「ワッショイはこだて」には特別招聘団体として「海上自衛隊大湊音楽隊」が参加

③2015 はこだてグルメサーカスへの参画

期 間：平成 27 年 9 月 5 日～6 日

主 催：はこだてグルメサーカス実行委員会

会 場：大門グリーンプラザ、朝市第一駐車場

内 容：「食」をテーマとして実施し、今年で 4 回目の開催。姉妹都市、就航都市、日本開港 5 都市、東北地方、道南地域より約 124 店が出店参加した同イベントへ参画

④北海道新幹線開業 200 日前カウントダウンイベントへの参画

期 間：平成 27 年 9 月 5 日～6 日

主 催：函館市新幹線開業記念イベント実行委員会

内 容：はこだてグルメサーカスと同時開催として、子ども新幹線パークや新幹線情報コーナーの展開により、北海道新幹線開業 PR を実施した同イベントへ参画

⑤2015 はこだてクリスマスファンタジーの開催

期 間：平成 27 年 11 月 28 日～12 月 25 日

主 催：はこだてクリスマスファンタジー実行委員会

内 容：姉妹都市カナダ・ハリファックス市から寄贈されたもみの木を、約14万8千球のイルミネーションで飾り赤レンガ倉庫群前海上に浮かべ、花火の演出による毎日の点灯式、各種ステージイベント、スーパバーの出店等を実施

⑥2016はこだて冬フェスティバルの開催

期 間：平成27年11月28日～平成28年3月31日

主 催：はこだて冬フェスティバル実行委員会

内 容：歴史的建造物が建ち並ぶ元町地区の街並みと坂道をイルミネーションで飾る「はこだてイルミネーション」や「函館海上冬花火」のほか、今年度より「JR北海道プレゼンツ開港通りツリーイルミネーション」を開催

⑦北海道新幹線開業100日前カウントダウンイベントへの参画

期 間：平成27年12月12日～13日

主 催：函館市新幹線開業記念イベント実行委員会

内 容：北海道新幹線開業でより身近になる東北地域をテーマに東北郷土芸能ステージや「東北の食と物産ひろば」と題し、SAKEBAR、ご当地缶詰BAR、グルメBAR等を開催

(2) 交流事業の推進

①北前船寄港地フォーラムへの参加

期 日：平成27年7月17日（大阪）

内 容：かつて北前船寄港地として栄えた日本海側の活性化を考えるフォーラムに参加し、各地からの参加者と交流

②各観光協会との交流

期 日：平成27年8月11日

内 容：江差町「姥神大神宮渡御祭」を通じ道南の観光協会と交流

③シンガポール政府観光局及びエクスペリアンスアワード受賞者との交流

期 間：平成27年12月6日～11日

内 容：チン・シアットユーンシンガポール大使ご夫妻、ライオネル・ヨウシンガポール政府観光局長官及びエクスペリアンスアワード受賞者が来函。函館シンガポール協会クリスマスパーティーに参加するなど、交流を深めた

要望活動

(1) 航空関係

要 望 事 項	実 施 日	要 望 先
函館空港の整備促進	7月 23日	国土交通省東京航空局函館空港事務所
	28日	国土交通省北海道開発局函館開発建設部
	28日	国土交通省北海道開発局
	30日	国土交通省
函館空港を活用したチャーター便の運航促進	7月 17日	中国東方航空
観光客誘致促進	9月30日	台湾・エバー航空、トランスアジア航空、台南市政府
	～10月3日	
	11月2～6日	タイ国政府、タイ国営テレビ放送局

○要望者：函館市長、函館市議会議長、函館商工会議所会頭、(一社)函館国際観光コンベンション協会会長他

(2) 港湾関係

要望事項	実施日	要望先
函館港の利用促進	11月10～11日	南星海運ジャパン(株)、商船三井客船(株) 郵船クルーズ(株)、(株)カーニバル・ジャパン

○要望団体：函館市、函館港湾振興会、函館港利用促進協議会、(一社)函館国際観光コンベンション協会他

(3) 鉄道関係

要望事項	実施日	要望先
北海道新幹線運行の充実化等について	11月17日	北海道旅客鉄道(株)

○要望団体：函館市、函館商工会議所、(一社)函館国際観光コンベンション協会他

7 観光客の利便のための販売事業の推進

(1) はこだてスペシャルチケットの販売

内 容：乗物券1枚とポイント券13枚を組み合わせ、お得に函館周遊観光が出来るチケットを制作販売

期 間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

販売価格：2,500円(税込)

(2) 北海道新幹線啓発グッズ

内 容：北海道新幹線H5系の絵柄を使用した名刺台紙の制作・販売(1組100枚)

期 間：平成27年6月29日～平成28年3月31日

販売価格：310円(税込)

8 函館市から受託する観光施設の管理運営

(1) 施設利用実績

	平成27年度 A	平成26年度 B	増 減 A-B	増減率 (A-B)/B×100
函館市旧イギリス領事館 展示入館者(人)	59,101	63,528	△4,427	△7.0%
喫茶利用者(人)	22,880	22,758	122	0.5%
売店利用者(人)	13,882	15,335	△1,453	△9.5%
函館市観光案内所 来所人員(人)	122,701	114,754	7,947	6.9%
函館市元町観光案内所 来所人員(人)	60,229	64,442	△4,213	△6.5%
函館市写真歴史館 入館人員(人)	6,783	7,501	△718	△9.6%

(2) 函館市旧イギリス領事館の有料入館者増対策

①研修室の有効活用(タティングレース講座への月1回の会場貸出)

②バル街への参加(平成27年4月19日、9月4日)

③函館日英協会主催「バラ講座」への協力(平成27年6月29日、30日)

④七夕まつりの実施(平成27年7月7日)

⑤2015はこだてカルチャーナイトへの参画(平成27年10月2日)

⑥入館促進券付リーフレットの配布

⑦はこだてクリスマスファンタジーインフォメーションツリー設置及び幼稚園児による点灯式の実施
点灯式：平成27年11月25日（函館白百合幼稚園の園児35名による）

設置期間：平成27年11月25日～平成28年1月5日

⑧旧イギリス領事館期間限定特別ライトアップ事業の実施

実施内容：新幹線カラーである緑色に旧イギリス領事館を期間限定でライトアップを実施

実施期間：平成27年12月19日～12月25日 日没～22:00（開門時間を2時間延長）

⑨イベント「メイクとドレスで“姫チェン”VOL. 6」の開催（平成28年2月20日）

⑩築102年記念イベント「メモリアルウエディング」の実施（平成28年3月5日）

(3) 函館市写真歴史館の有料入館者増対策

①函館山「Photo&Walk」の開催（イベント：平成27年5月10日、写真展示：6月1日～30日）

②写真の日記念事業無料開館の実施（平成27年6月1日）

③七夕の笑顔☆撮影サービス実施（平成27年7月7日）

④はこだて国際民俗芸術祭開催期間の開館延長（平成27年8月7日～9日）

⑤2015はこだてカルチャーナイトへの参画（平成27年10月2日）

⑥入館促進券付リーフレットの配布

⑦写真展「函館山とその周辺の花たち」の開催（平成27年10月2日～11月3日）

⑧公募写真展「みなみ北海道のイイトコロ♪」の企画・開催

（作品募集：平成27年10月1日～12月13日、展示：平成27年12月19日～平成28年3月27日）

⑨講演会『日本最古の写真「石塚官蔵と従者」一写された幕末のあれこれ』の開催（平成28年2月27日）

講師：石塚光司氏（はこだて観光大使）、共催：はこだて検定合格者の会

(4) 函館市観光案内所、函館市元町観光案内所の運営

①函館市観光案内所改装、人員増員によるサービス向上

②ベビーカー無料貸出実施によるサービス向上（函館市観光案内所3台、元町観光案内所2台）

③外国人旅行者用「Wi-Fi ID/PASSカード」配布の実施

④クリスマスファンタジー期間の開所時間延長（平成27年11月28日～12月25日／函館市観光案内所）

⑤施設改修工事の実施（平成27年10月28日～12月26日／函館市元町観光案内所）

(5) 年末年始臨時開館の実施

実施施設：函館市旧イギリス領事館、函館市写真歴史館、函館市観光案内所、函館市元町観光案内所

実施期間：平成27年12月31日・平成28年1月1日

開館時間：9:00～17:00

(6) 北海道プレミアム旅行券の取扱い

取扱施設：函館市旧イギリス領事館、函館市写真歴史館

取扱期間：平成27年9月1日～平成28年2月29日

9 ミスはこだて事業運営業務

(1) ブログ「ミスはこだて活動日記」の運営 93件の投稿

(2) 派遣実績 99件（延べ活動日数260日）

派遣先		件数	主な行事名
市内	各種行事	23	客船出迎え4回、当協会定時総会、自動車整備振興会、開業300日前カウントダウンイベント、青森県・函館観光キャンペーン、函館港まつり、はこだてグルメサーカス、開業200日前カウントダウンイベント、タックスフェア、函館国際観光コンベンション協会80周年記念行事、開業100日前カウントダウンイベント、クリスマスファンタジーみなみ北海道観光DAY、ミスはこだてコンテスト参加者募集PR3回、ミスはこだてコンテスト、青函フェアinマックスパリュ堀川店、函館道南フェアinマックスパリュ石川店、北海道新幹線開業イベント2日間
市外	観光プロモーション	34	鉄道のまち大宮鉄道ふれあいフェア、JRA観光プロモーション2回、札幌チカホでの北海道新幹線開業PR、青森・道南地域観光PR、青森県・函館DC全国宣伝販売促進会議、函館・東北チャリティープロモーション2015、北見ぼんちまつり、おたる潮まつり、むろらん港まつり、サッポロビヤガーデン、とまこまい港まつり、おびひろ平原まつり、登別地獄まつり、大漁どんぱくまつり、だての食フェスティバル、旭川駅マルシェ名古屋空港イベント、ツーリズムEXPOジャパン、アピタ長津田、北海道新幹線開業に向けた食・観光プロモーション大宮駅、宇都宮餃子祭り、函館・みなみ北海道グルメパークin仙台ふるさと祭りPR、ふるさと祭り、杜の賑い・沖縄、さっぽろ雪まつり、サッポロビール北海道新幹線商品説明会、首都圏メディアキャラバン、青函フェアin前橋、ひとつ飛び青森・函館！青函観光キャンペーンin羽田空港、旅まつり名古屋、北海道・青森フェアイベント、アンテナショップイベント
	全国観光物産展	36	渋谷東急、弘前さくら野、名古屋丸栄2回、埼玉丸広、大宮イトーヨーカドー、山形大沼、大田原東武、宇都宮東武2回、めいてつエムザ、京急上大岡百貨店、柏高島屋2回、そごう神戸、水戸京成2回、そごう広島、大分トキハインダストリー2回、丸広川越2回、横浜高島屋、仙台藤崎、天満屋岡山、盛岡川徳、福島中合、鹿児島山形屋、宮崎山形屋、宇都宮福田屋、岡島百貨店、青森さくら野、一畑松江、そごう・西武徳島、大田原東武、西武池袋、渋谷東急
	日本開港五都市まつり交流他	6	長崎まつり、横浜まつり、神戸まつり、新潟まつり、福島わらじまつり、秋田竿燈まつり

(3) 第37代ミスはこだてコンテストの開催

開催日：平成28年2月14日（応募者8名）

(4) 第37代ミスはこだて研修会の開催

内容：専門家を招き函館の概要や観光に関する知識、マナー全般、話し方、メイクレッスンなどの研修会を実施（5回開催：平成28年3月7日、8日、9日、10日、15日）

Ⅱ 企画宣伝委員会関係事業報告

1 国内プロモーション

(1) 青函合同大阪観光セールスプロモーションへの参加

期 間：平成 27 年 6 月 4 日～5 日

場 所：大阪市

企 画：ANA セールス(株)函館支店・青森営業所

参加者：青函観光関連事業者、事務局

内 容：ANA セールス主催により開催された同プロモーションに参加し、青函地域への商品造成と、誘客の増加を目的として旅行会社各社への情報発信、観光 PR を実施

(2) 「北海道観光プロモーション」及び「JR 北海道商品説明会」(仙台) への参加

期 日：平成 27 年 6 月 25 日

場 所：仙台市

主 催：(公社) 北海道観光振興機構・北海道旅客鉄道(株)

参加者：市内観光関連事業者、事務局、函館市

内 容：北海道観光振興機構主催による北海道観光プロモーションにて、参加の首都圏旅行会社各社との商談会での観光情報提供を実施した他、北海道旅客鉄道主催による商品説明会におけるプレゼンテーションにて当地の観光情報提供を実施

(3) 青森県・函館デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議への参加

期 日：平成 27 年 7 月 15 日

場 所：青森市

主 催：青森県・函館デスティネーションキャンペーン推進委員会

参加者：中野企画宣伝委員長、岩塚新幹線対策プロジェクト会議リーダー、事務局

内 容：平成 28 年 7 月～9 月開催の「青森県・函館デスティネーションキャンペーン」に先駆け、開催された同会議に参加し旅行会社各社との商談、来場者に向けた観光情報提供など観光 PR を実施

(4) はこだてグルメサーカス 2015 への参加

期 間：平成 27 年 9 月 5 日～6 日

場 所：函館市(大門グリーンプラザ・函館朝市第一駐車場)

主 催：はこだてグルメサーカス実行委員会

参加者：事務局

内 容：函館市最大級のグルメイベント「はこだてグルメサーカス」に参加し、ステージイベントや来場者に向けた観光 PR を実施

(5) KNT 第 4 回国内大交流コンベンションへの参加

期 日：平成 27 年 9 月 16 日

場 所：東京都

主 催：近畿日本ツーリスト

参加者：事務局、北海道ひまわり会道南支部(北海道昆布館、五稜郭タワー、函館大沼プリンスホテル)

内 容：KNT 主催国内大交流コンベンションに参加し、全国より参加の KNT 各支店担当者に対し、商談会、懇親会にて函館・みなみ北海道情報の提供、PR を実施

(6) 東京スカイツリープロモーションへの参加

期 日：平成 27 年 9 月 24 日

場 所：東京都(東京スカイツリー)

参加者：函館湯の川温泉旅館協同組合、事務局、函館市

主 催：函館湯の川温泉旅館協同組合

内 容：函館湯の川温泉旅館協同組合主催による東京スカイツリーでの観光 PR プロモーションに参加し、
函館・みなみ北海道の PR を実施

(7) ツーリズム EXPO ジャパン 2015 への出展

期 間：平成 27 年 9 月 25 日～27 日

場 所：東京都（東京国際展示場）

参加者：事務局

内 容：東京にて開催の「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」にて、北海道観光振興機構による観光 PR ブース
に道南エリアとして出展参加し、函館・みなみ北海道情報の提供・PR を実施

(8) 北海道観光プロモーション・JR 北海道商品説明会（東京）への参加

期 日：平成 27 年 10 月 20 日

場 所：東京

参加者：事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による「北海道観光プロモーション」及び同時開催となる JR 北海道主催
「JR 北海道商品説明会」に参加し、首都圏の旅行会社各社に向けた情報発信や商談会を内容とした
観光プロモーションを実施

(9) 首都圏メディアプロモーション

期 間：平成 27 年 10 月 22 日～23 日

場 所：東京都

参加者：渡邊会長、片岡函館副市長、藤森専務理事

内 容：北海道新幹線開業を見据えた首都圏でのメディアへのプロモーションとして、東京都内のテレビ局
等に対し、函館・南北海道地域の最新情報提供等、観光 PR を実施

(10) 北海道観光プロモーション・JR 北海道商品説明会（仙台）への参加

期 日：平成 27 年 10 月 23 日

場 所：仙台

参加者：河内副会長、事務局

内 容：北海道観光振興機構主催による「北海道観光プロモーション」及び同時開催となる JR 北海道主催
「JR 北海道商品説明会」に参加し、仙台圏の旅行会社各社に向けた情報発信や商談会を内容とした
観光プロモーションを実施

(11) 「函館・みなみ北海道グルメパーク in 仙台」への参加

期 日：平成 27 年 11 月 21 日

場 所：宮城県仙台市

参加者：事務局

内 容：北海道新幹線開業を見据え、物産や飲食、観光ブース出展により函館・みなみ北海道の魅力を PR

(12) 「青函観光プロモーション」（札幌）の開催

期 日：平成 27 年 11 月 24 日

場 所：札幌市（ホテルモントレエーデルホフ札幌）

参加者：櫻井副会長、中野委員長、事務局

内 容：北海道新幹線開業を見据え、青森・八戸・弘前・函館の 4 市観光協会の共催事業として、平成 25
年度仙台、平成 26 年度東京での開催に引き続き、札幌市にて、現地旅行会社、メディア関係社各
社に向けたプレゼンテーションや意見交換を実施

(13) はこだてクリスマスファンタジー「みなみ北海道観光 DAY」への参加

期 日：平成 27 年 12 月 21 日

場 所：函館市

参加者：みなみ北海道観光推進協議会、みなみ北海道各市町・観光協会、ミスはこだて、事務局

内 容：みなみ北海道観光推進協議会主催による本 PR イベントに参加し、来場者に対する当地観光の魅力を PR

(14) 首都圏メディアプロモーション

期 間：平成 28 年 1 月 11 日～13 日

場 所：東京都

参加者：渡邊会長、片岡副会長、藤森専務理事

内 容：北海道新幹線開業を見据えた首都圏でのメディアへのプロモーションとして、東京都内のテレビ局等に対し、函館・南北海道地域の最新情報提供等、観光 PR を実施

2 海外プロモーション

(1) 日中観光文化交流団への参加

期 間：平成 27 年 5 月 22 日～23 日

場 所：北京市

主 催：日中観光文化交流団実行委員会

参加者：岩塚リーダー、函館市、事務局

内 容：日本から、観光関係者を中心に約 3,000 名規模にて訪中を行う「日中観光文化交流団」に参加し、現地での観光情報提供、PR を実施

(2) 中国国際航空 函館～北京間定期便就航記念セレモニー及び初便お出迎えへの参加

期 日：平成 27 年 7 月 3 日

場 所：函館空港国際線ターミナル

参加者：東副会長、藤森専務理事、函館市、事務局

内 容：中国国際航空による 7 月 3 日からの北京～函館間の定期便就航にあたり、初便利用者に対するお出迎えに参加し、函館・みなみ北海道観光の PR を実施

(3) 中国観光客誘致訪問団への参加

期 間：平成 27 年 7 月 13 日～17 日

場 所：中国（北京、天津、上海）

参加者：工藤函館市長、佐古市議会議長、久保会議所副会頭、渡邊会長、藤森専務理事を含め 11 名

内 容：中国（北京、天津、上海）にて、政府や各関係機関への訪問の他、現地の航空会社や旅行会社に対する観光客送客の要請や当地観光の最新情報提供など、函館観光 PR を実施

(4) 「VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2015」への参加

期 間：平成 27 年 9 月 25 日～27 日

場 所：東京都（東京国際展示場）

参加者：中野委員長、渡邊副委員長

内 容：東京国際展示場にて開催された「VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2015」に参加し、世界各国からの旅行会社各社担当者との商談による当地観光 PR を実施

(5) 台湾観光客誘致訪問団への参加

期 間：平成 27 年 9 月 30 日～10 月 3 日

場 所：台湾（台北市、台南市）

参加者：工藤函館市長、小山市議会副議長、松本会議所会頭、渡邊会長、藤森専務理事、弘前市関係者を含め 22 名

内 容：来る北海道新幹線開業を見据えた「弘前市」との共同プロモーションとして、政府関係機関への訪問の他、現地の航空会社に対する更なる送客要請など、函館観光のPRを実施

(6) タイ観光客誘致訪問団への参加

期 間：平成27年11月2日～6日

場 所：タイ（バンコク、パタヤ）

参加者：片岡函館副市長、佐古市議会議長、久保会議所副会頭、境会議所副会頭、渡邊会長を含め11名

内 容：近年大きく観光入込が増加しているタイへの観光客誘致として、政府及び関係機関への訪問の他、現地の旅行会社等に対する更なる送客要請等、函館観光のPRを実施

(7) 台北国際旅行博（ITF2015）への出展参加

期 間：平成27年11月8日～9日

場 所：台湾（台北市）

参加者：(公社)北海道観光振興機構、事務局

内 容：台湾・台北にて開催の「台北国際旅行博（ITF2015）」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光PRを実施

(8) タイ国際旅行フェア（TITF18）への出展参加

期 間：平成28年2月19日～21日

場 所：タイ（バンコク）

参加者：(公社)北海道観光振興機構、函館市、事務局

内 容：タイ・バンコク市にて開催の「タイ国際旅行フェア（TITF18）」に出展参加し、来場者に対する函館・みなみ北海道の観光PRを実施

3 情報発信事業

(1) ウェブサイト「函館・南北海道観光ガイド」による情報発信

①お知らせ：一般閲覧者に向けた観光その他の関連情報の発信

掲載実績 150件

②会員からのお知らせ：当協会会員企業からの提供情報を外部発信

掲載実績 125件

③会員へのお知らせ：当協会事務局より会員に対しての関連情報の発信

掲載実績 24件

④イベントカレンダー：行事一覧をカレンダー上に表示発信

掲載実績 84件

(2) 函館観光プロモーションツールの作成・発信

内 容：当地の基本情報、最新情報を「函館観光プロモーションツール」としてまとめ、各種プロモーション時に使用し情報発信を実施

(3) スマートフォン向け動画配信コンテンツ「はこだて観光動画ガイド」紹介コンテンツ整備作成

期 日：平成28年1月9日更新

内 容：JTB協定旅館ホテル連盟との平成24～26年度の3カ年事業にて制作したスマートフォン向け動画配信コンテンツ「はこだて観光動画ガイド」の紹介、導入ページを当協会ウェブサイト内に作成し配信開始

Ⅲ ホスピタリティ委員会関係事業報告

1 観光客・コンベンションのホスピタリティの推進

(1) コンベンションの推進

①コンベンション受入支援

内 容：当地で開催されたコンベンションの歓迎看板の設置や観光ポップの掲示、移動観光案内所の設置及び資料提供

(主な大会を記載)

○5月16日～17日 ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区年次大会 750名

○5月30日～6月2日 第29回人口知能学会全国大会 1,000名

○6月5日～6日 第20回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭 600名

○8月17日～20日 第46回全国中学校柔道大会 2,000名

○10月8日～9日 第54回全国自治体病院学会 3,000名

○11月6日～11日 平成27年度高松宮記念男子第58回・女子第51回全日本学生ハンドボール選手権大会 1,900名

②台湾インセンティブツアー歓迎お出迎えへの参加

期 間 平成27年5月12日～16日

場 所 函館山山頂レガート、カフェペルラ

参加者 事務局、函館市観光部

③第29回人口知能学会全国大会インフォメーションデスクの設置

期 間 平成27年5月30日～6月1日

場 所 公立はこだて未来大学

参加者 事務局、函館市観光部

④函館アリーナこけら落としサポート委員会への出席

第1回 期 日 平成27年6月17日

場 所 五稜郭タワー会議室

参加者 事務局

第2回 期 日 平成27年7月17日

場 所 五稜郭タワー会議室

参加者 事務局

⑤2016 杜の賑い実行委員会への出席

第1回 期 日 平成27年6月23日

場 所 ロワジールホテル函館

参加者 渡邊会長、櫻井副会長、藤森専務理事、事務局

第2回 期 日 平成27年12月10日

場 所 湯の川プリンスホテル渚亭

参加者 渡邊会長、河内副会長、櫻井副会長、藤森専務理事、事務局

⑥北前船寄港地フォーラム in 大阪への出席

期 間 平成27年7月16日～18日

場 所 大阪府大阪市

参加者 中野理事、事務局、函館市観光部

⑦「GLAY Special Live HAKODATE ARENA 「GLORIOUS MILLION DOLLAR NIGHT Vol.2」

ア 歓迎フラッグの設置

○開港通り 15本

○市電駒場車庫前～函館アリーナ 8本

イ 歓迎看板の設置

○函館空港（到着ロビー出口1ヶ所）

○JR函館駅（JR改札口電光掲示板下）

○市電（2台運行）

ウ 歓迎ポップの配布

A版の歓迎ポップ1,000枚を作成し、主な観光施設やホテル・交通機関・飲食関係の団体に配布

エ サポートスタッフの協力

期 間 平成27年7月25日～26日

場 所 函館アリーナ

⑧函館アリーナ竣工式への出席

期 日 平成27年7月21日

場 所 函館アリーナ

参加者 渡邊会長、河内副会長、藤森専務理事

⑨函館フットボールパーク開場記念式典への出席

期 日 平成27年8月1日

場 所 函館フットボールパーク

参加者 渡邊会長、藤森専務理事

⑩第126回杜の賑い富山2015への出席

期 日 平成27年10月4日

場 所 富山市

参加者 渡邊会長、事務局

⑪第54回全国自治体病院学会インフォメーションデスクの設置

期 間 平成27年10月8日～9日

場 所 函館市民会館

参加者 事務局、函館市観光部

⑫北海道コンベンション誘致推進協議会第3回実務者会議への出席

期 日 平成27年10月27日

場 所 旭川市

参加者 事務局

⑬MICE拠点地域セミナーへの出席

期 日 平成27年10月30日

場 所 サン・リフレ函館

参加者 事務局、函館市観光部

⑭「GLAYと宝探し」賞品抽選会への出席

期 日 平成27年11月10日

場 所 函館市役所8階第1会議室

参加者 森副会長、事務局

⑮函館山ロープウェイグランドオープンセレモニーへの出席

期 日 平成27年11月13日

場 所 函館山ロープウェイ

参加者 渡邊会長

⑩インドネシアインセンティブツアー歓迎お出迎えへの参加

期 間 平成27年11月15日～17日

場 所 函館空港

参加者 事務局、函館市観光部

⑪第25回国際ミーティングエキスポへの出席

期 間 平成27年12月9日～10日

場 所 東京都

参加者 事務局

⑫「杜の賑い沖縄」北海道交流訪問団への参加

期 間 平成27年1月23日～25日

場 所 宜野湾市

参加者 渡邊会長、櫻井副会長、函館市観光部、市内観光関係事業者

⑬函館市コンベンション開催企画・運営事業者意見交換会への出席

期 日 平成28年3月14日

場 所 函館国際ホテル

参 加 事務局

⑭北海道新幹線開業に向けた取り組み

ア 観光ポップの製作【函館商工会議所との共催】

期 間 平成28年3月26日～

場 所 市内全域（ホテル、飲食、交通機関等）

枚 数 8,000枚（A4サイズ）

イ おもてなし呈茶【表千家同門会との共催】

期 間 平成28年3月26日～27日

場 所 函館駅前特設会場

方 法 引換え券配布 1,000杯／1日

ウ 歓迎フラッグの設置協力

期 間 平成28年3月26日～9月30日

場 所 開港通り、駅前通り、本町地区、湯の川地区等

本 数 約400本

実施者 函館市

協 力 JR北海道(株)、(一社函館国際観光コンベンション協会)

エ 観光のぼり旗の設置【北海道観光振興機構道南地域分科会事業】

期 間 平成28年3月26日～

場 所 市内各所

本 数 約300本

オ はこだてライナー及び道南いさりび鉄道沿線へ歓迎の意を表す看板等の設置

○設置場所 市立函館病院高等看護学校 体育館壁面

施工完了日 平成28年3月10日

サイズ 高さ4.5m×横20m

○設置場所 「五稜郭パーク&トレイン立体駐車場」2階線路側壁面

設置期間 平成28年3月19日～平成28年9月30日

サイズ 高さ1.75m×横7.15m

カ はこだてライナー及び道南いさりび鉄道車両への市民の手振り歓迎事業

実施概要 北海道新幹線開業後、はこだてライナーや道南いさりび鉄道に乗って来函する観光客に対し、市民が手を振りを行い歓迎の意を表する

○児童による手振り

日 時 平成 28 年 3 月 26 日

場 所 J R 五稜郭駅輸送本部（五稜郭駅横）

参加者 約 160 名

①クルーズ船ウェルカムカレンダーの作成：500 枚

②ナイトガイドブックの作成：15,000 部

③おもてなしハンドブック（観光手帳）の増刷：1,000 部、第 2 版発行：3,000 部

(2) 観光環境の推進

①観光整備の推進団体への参画

ア 北海道新幹線建設促進道南地方期成会

イ 新幹線青森・函館早期開業促進期成会

ウ 北海道新幹線新函館開業対策推進機構

エ 函館空港連絡協議会

オ 函館空港振興協議会

カ 函館空港利用者利便向上協議会

キ 函館空港運営推進委員会

ク 函館空港定期航空路線活性化事業実行委員会

ケ 函館市西部地域振興協議会

コ 函館港利用促進協議会

サ 函館地区クルーズ振興協議会

シ 函館市水産振興連絡協議会

ス 函館国際水産・海洋都市推進機構

セ はこだて観光圏整備推進協議会

ソ みなみ北海道観光推進協議会

タ 函館市観光アドバイザー会議

チ 函館歴史文化観光検定（はこだて検定）実施協力機関連絡会

ツ 函館市地球温暖化対策地域推進協議会

テ 函館市歩行者用案内標識整備協議会

②観光地の美化推進

ア 函館山登山道清掃活動

期 日 平成 27 年 4 月 16 日

場 所 函館山登山道

参加者 事務局

イ 海岸の清掃美化活動に参加

期 日 平成 27 年 7 月 4 日

場 所 大森海岸

参加者 事務局

③観光関係者の資質向上

ア 観光事業関係者の表彰

○(一社)函館国際観光コンベンション協会表彰

期 日 平成 27 年 5 月 26 日

場 所 函館国際ホテル

受賞者 観光事業優良従業者賞 佐々木 学、工藤 幸代、草皆 圭二、高橋 一彦、杉澤 ツヤ子
大坂 清一、遠藤 光広、工藤 哲也、柳谷 一美、佐々木 勝一

感謝状

五稜郭築造150年祭実行委員会

○(一社)函館国際観光コンベンション協会創立80周年記念式典表彰

期 日 平成27年11月12日

場 所 函館国際ホテル

受賞者 観光事業功労者賞 (株)北海道新聞函館支社、湯の川温泉花火大会実行委員会

感謝状

遺愛女子高等学校

④観光ボランティア団体との連携

ア 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会及び総会に出席

期 日 平成27年6月1日

場 所 札幌市

参加者 函館観光ボランティア一會の会 佐藤会長

イ 北海道観光ボランティア連絡協議会役員会及び2015観光ホスピタリティ全道大会inいわみざわへの出席

期 日 平成27年9月29日

場 所 岩見沢市

参加者 函館観光ボランティア一會の会 佐藤会長

⑤接遇向上

ア 一般市民向け「函館観光」学習会

1回目 期 日 平成27年6月16日

場 所 旧イギリス領事館

参加者 西高等学校生徒3名、事務局

2回目 期 日 平成27年8月27日

場 所 旧イギリス領事館

参加者 北中学校生徒13名、事務局

イ はこだて観光キッズコンシェルジュ事業の実施

○「函館観光」子ども学習会

事前学習会

1回目 期 日 平成27年5月15日

場 所 高盛小学校

参加者 高盛小学校5年生46名、齋藤委員長、事務局

2回目 期 日 平成27年5月15日

場 所 千代田小学校

参加者 千代田小学校5年生14名、齋藤委員長、事務局

3回目 期 日 平成27年9月9日

場 所 石崎小学校

参加者 石崎小学校5年生7名、齋藤委員長、事務局

フィールドワーク

1回目 期 日 平成27年6月18日

場 所 西部地区

参加者 高盛小学校5年生46名

- ガイド 函館観光ボランティア一會の会
- 2回目 期 日 平成27年7月9日
場 所 西部地区
参加者 千代田小学校5年生14名
ガイド 函館観光ボランティア一會の会
- 3回目 期 日 平成27年7月15日
場 所 西部地区
参加者 鍛神小学校5年生71名
ガイド 函館観光ボランティア一會の会
- 4回目 期 日 平成27年10月14日
場 所 西部地区
参加者 石崎小学校5年生7名

その他

資料提供 日吉が丘小学校5年生

○北海道新幹線開業記念&(一社)函館国際観光コンベンション協会創立80周年記念「函館観光」子ども絵画展の実施

題 材：新幹線に乗って訪れる観光客に対し、あなたの紹介したい函館の場所や風景、行事、食べ物等

対 象：函館市内の小学校に在学する児童

応 募：22校、61点

表 彰：小学校低学年の部 最優秀賞1点、優秀賞3点、入選5点

小学校高学年の部 最優秀賞1点、優秀賞3点、入選5点

表彰式：平成28年3月19日

展 示：平成28年3月19日～4月3日

場 所：JR函館駅コンコース（最優秀賞、優秀賞のみ）

金森洋物館赤レンガギャラリー（入選以下全作品）

⑥「函館観光」自主研修受入事業の実施（対応：事務局）

- 1回目 期 日 平成27年9月17日
場 所 旧イギリス領事館
参加者 青森市立堤小学校児童
- 2回目 期 日 平成27年10月22日
場 所 旧イギリス領事館
参加者 岩手大学教育学部附属小学校児童
- 3回目 期 日 平成27年11月9日
場 所 旧イギリス領事館
参加者 明治大学経営学部学生
- 4回目 期 日 平成27年11月19日
場 所 津軽海峡フェリー
参加者 宿泊・滞在型観光推進協議会、東京湾フェリー(株)
- 5回目 期 日 平成28年2月4日
場 所 旧イギリス領事館
参加者 岩手県沿岸広域振興局

6回目 期 日 平成 28 年 3 月 2 日

場 所 亀田小学校 3 年生児童

⑦観光客受入研修会の開催（(一社)函館国際観光コンベンション協会創立 80 周年記念事業）

期 日 平成 27 年 11 月 12 日

場 所 函館国際ホテル

参加者 約 120 名

講 師 中尾 隆之 氏（日本旅のペンクラブ 代表）

演 題 北海道新幹線開業！！ 函館観光への期待と提言

⑧観光ホスピタリティ講演会の開催

期 日 平成 28 年 2 月 26 日

場 所 ロワジュールホテル函館

参加者 約 100 名

講 師 江沢 伸一氏（(株)はとバス 観光バス事業本部定期観光部 副部長兼企画課長）

草野 恵美氏（(株)はとバス 運輸部ガイド課シニアアドバイザー）

演 題 「おもてなし」の心で観光客を迎えよう

IV 新幹線対策関係事業報告

1 「開港通り（函館駅～ベイエリア間）」の周知および魅力向上の推進

(1) GLAY 歓迎フラッグの設置

期 間：平成 27 年 7 月 15 日～7 月 31 日

場 所：開港通り 15 ヲ所

内 容：開港通りのガス灯に GLAY ライブ歓迎フラッグを設置

(2) フラッグの設置（はこだてクリスマスファンタジー連携事業）

期 間：平成 27 年 11 月 28 日～12 月 25 日

場 所：開港通り 19 ヲ所

内 容：開港通りにクリスマスファンタジーロゴおよび開港通りと記載したフラッグをガス灯に設置

(3) イルミネーションの設置（はこだて冬フェスティバル連携事業）

期 間：平成 27 年 11 月 28 日～平成 28 年 3 月 31 日

場 所：開港通りガス灯 25 ヲ所

東雲広路樹木 2 本

内 容：昨年に引き続き、星をモチーフにしたイルミネーションをガス灯に設置したほか、今年度より東雲広路のツリーにイルミネーションを設置

(4) 北海道新幹線歓迎フラッグの設置協力（函館市、JR 北海道(株)連携事業）

期 間：平成 28 年 3 月 19 日～

場 所：開港通りほか

内 容：開港通りガス灯へ北海道新幹線により来函した観光客に向けて歓迎の意を表するフラッグを設置

(5) 開港ストリートギャラリーの実施【函館市西部地域振興協議会との共催】

期 間：平成 28 年 3 月 25 日～

場 所：開港通り（函館水産物(株)倉庫壁面）

内 容：開港にまつわる歴史パネルを製作し、開港通りの沿道にある倉庫壁面に設置

作品テーマ：『ペリー提督の箱館来航の歴史的瞬間』

→「箱館開港」の歴史的イベントのイメージを、一般の観光客に体感してもらう。
ペリー提督一行から見た箱館の姿や、それと対照的な箱館の人々が見た
異人の姿を紹介し、日本最初の開港場での「カルチャーショック」や
「文化の交流」を表現するグラフィック展示

2 青森県・函館デスティネーションキャンペーンへの参画

内 容：平成 28 年 7 月～9 月に開催する青森および道南地域を一つの観光圏として内外に魅力発信誘客促進
を図る「青森県・函館デスティネーションキャンペーン」開催に向けた事業の推進を図るべく、
青森および道南の意思統一および情報収集・共有を図る各会議へ参画

(1) 会議開催（推進委員会総会 1 回、推進委員会 1 回、道南地域連携会議 2 回）

①推進委員会総会への出席

期 日：平成 27 年 6 月 8 日

場 所：青森市

参加者：岩塚リーダー

②推進委員会への出席

期 日：平成 27 年 4 月 24 日

場 所：青森市

参加者：事務局

③道南地域連携会議への出席

期 日：第 1 回 平成 27 年 4 月 16 日、第 2 回 平成 27 年 6 月 14 日、第 3 回 平成 27 年 10 月 9 日
第 4 回 平成 28 年 2 月 1 日

場 所：渡島総合振興局

参加者：事務局

内 容：青函 DC 開催に向け、道南 11 市町の意思統一および情報収集・共有を目的とした同会議へ出席

(2) 「復活海峡号」出発式への出席

期 日：平成 27 年 7 月 4 日

場 所：JR 函館駅

参加者：岩塚リーダー

内 容：青函 DC 開催に向けたイベントとして平成 27 年 7 月～9 月に実施される「青森県・函館観光
キャンペーン」のキックオフイベント内の「復活海峡号」の出発式へ出席

(3) 全国宣伝販売促進会議への出席

期 日：平成 27 年 7 月 15 日

場 所：青森市

参加者：岩塚リーダー、中野企画宣伝委員長、事務局

内 容：青函 DC 開催に向けたイベントとして開催され、全国旅行代理店、JR グループの商品造成
担当者およびマスコミ等に対し、開催地の魅力を PR する同会議へ出席

3 冬期間・閑散期における魅力向上の推進

(1) 函館市旧イギリス領事館期間限定特別ライトアップ事業の実施

期 間：平成 27 年 12 月 19 日～25 日

場 所：函館市旧イギリス領事館

内 容：既存の観光施設の魅力創造を目的に、ライトアップのカラー変更によって新たな見せ方が可能かどうか検討を図るべく、旧イギリス領事館を新幹線の車体カラーであり、クリスマスを連想させる緑色のライトアップを実施

4 関係機関との連携による事業の推進

(1) 函館市新幹線開業記念イベント実行委員会への参画

内 容：北海道新幹線開業に当たって開業前後に実施する記念イベントに取り組む同実行委員会への参画

①実行委員会への出席

期 日：平成 27 年 5 月 29 日

参加者：藤森専務理事、事務局

②プロポーザル審査会への出席

期 日：平成 27 年 6 月 11 日

参加者：事務局

③幹事会への出席

期 日：平成 27 年 6 月 15 日

参加者：事務局

④北海道新幹線開業 300 日前カウントダウンイベントへの参加

期 間：平成 27 年 6 月 27 日～28 日

参加者：事務局

内 容：「花と緑のフェスティバル」とのタイアップイベントとして、新幹線立体花壇や北海道新幹線 PR コーナー他、ステージイベントにて北海道新幹線開業 PR を実施した同イベントへ参加

⑤北海道新幹線 200 日前カウントダウンイベントへの参画

期 日：平成 27 年 9 月 5 日～6 日

参加者：岩塚リーダー、事務局

内 容：「食」をテーマとして実施し、今年で 4 回目の開催。姉妹都市、就航都市、日本開港 5 都市、東北地方、道南地域より約 124 店が出店参加した同イベントへ参画

⑥北海道新幹線開業カウントダウンモニュメント贈呈・除幕式への出席

期 日：平成 27 年 9 月 28 日

参加者：渡邊会長、藤森専務理事

⑦北海道新幹線開業 100 日前カウントダウンイベントへの参画

期 間：平成 27 年 12 月 12 日～13 日

場 所：金森ホールほか

内 容：北海道新幹線開業でより身近になる東北地域をテーマに東北郷土芸能ステージや「東北の食と物産ひろば」と題し、SAKEBAR、ご当地缶詰BAR、グルメBAR等を開催

(2) 新函館青森・函館早期開業促進期成会への参画

①常任幹事会

期 日：平成 27 年 4 月 23 日

参加者：藤森専務理事

②総会

期 日：平成 27 年 5 月 18 日

参加者：藤森専務理事

(3) 北海道新幹線新函館開業対策推進機構等への参画

①会議への出席（定時総会 1 回、幹事会 2 回、二次交通充実化部会 3 回、企画部会 3 回）

② J R 北海道への要望書提出

期 日：平成 27 年 11 月 17 日

場 所：北海道旅客鉄道(株)本社

出席者：森副会長、西村北海道新幹線新函館開業対策推進機構会長など

内 容：J R 北海道に対し、新函館北斗・函館間の鉄道アクセスや北海道新幹線運行の充実、I C カードシステムの導入などの項目を記載した要望書を提出

(4) 渡島総合振興局二次交通会議への参画

期 日：平成 27 年 6 月 29 日

参加者：岩塚リーダー

(5) はこだてライナー用 733 系 1000 代車両内覧会への出席

期 日：平成 27 年 12 月 21 日

場 所：J R 函館駅

出席者：渡邊会長、藤森専務理事、事務局

内 容：新函館北斗駅と函館駅を結ぶアクセス列車である「はこだてライナー」の使用車両の内覧会へ出席

(6) 渡島地域二次交通検討会議への出席

期 日：平成 27 年 12 月 22 日

場 所：渡島総合振興局

出席者：岩塚リーダー

内 容：渡島地域の二次交通の充実を図るべく、観光タクシーの試験運行や定額タクシー導入に向けた取り組みを行う同会議へ出席

(7) 北海道新幹線試乗会への参加

期 日：平成 28 年 1 月 28 日、29 日

場 所：新函館北斗駅⇄木古内駅

出席者：櫻井副会長、岩塚リーダー、齋藤副リーダー、藤森専務理事、事務局

内 容：北海道新幹線用車両 H 5 系に乗車し、新函館北斗・木古内駅間の往復運行を行う同試乗会へ参加

(8) アカシア会への函館観光情報提供

期 日：平成 28 年 3 月 10 日

内 容：北海道旅行会社 11 社の商品仕入れ担当長により結成されるアカシア会へ、函館観光情報ならびに道南周年記念カレンダーを提供

(9) 各専門委員会との連携事業

① 北海道新幹線開業対策プロモーションへの参加 (企画宣伝委員会連携事業)

ア 青函合同大阪観光セールスプロモーションへの参加

イ 「北海道観光プロモーション」及び「JR 北海道商品説明会」(仙台) への参加

ウ 青森県・函館デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議への参加

エ KNT 第 4 回国内代交流コンベンションへの参加

オ 東京スカイツリープロモーションへの参加

カ ツーリズム EXPO ジャパン

キ 日中観光文化交流団への参加

ク 中国観光客誘致訪問団への参加

ケ 台湾観光客誘致訪問団への参加

コ 北海道観光プロモーション・JR 北海道商品説明会 (東京・仙台) への参加

サ 「青函観光プロモーション」(札幌) の開催

シ タイ観光客誘致訪問団への参加

ス 台北国際旅行博（ITF2015）への出展参加

②函館観光キッズコンシェルジュ事業の実施（ホスピタリティ委員会関係事業）

ア 「函館観光」子ども学習会の実施

イ 北海道新幹線開業&函館国際観光コンベンション協会創立 80 周年記念「函館観光」子ども絵画展の実施

③観光ホスピタリティ講演会（ホスピタリティ委員会連携事業）

④はこだてライナーおよび道南いさりび鉄道への歓迎看板等の設置（ホスピタリティ委員会連携事業）

○設置場所 市立函館病院高等看護学校 体育館壁面

施工完了日 平成 28 年 3 月 10 日

サイズ 高さ 4.5m×横 20m

○設置場所 「五稜郭パーク&トレイン立体駐車場」2階線路側壁面

設置期間 平成 28 年 3 月 23 日～平成 28 年 9 月 30 日

サイズ 高さ 1.75m×横 7.15m

⑤北海道新幹線歓迎ポップの製作（ホスピタリティ委員会・函館商工会議所連携事業）

期 間 平成 28 年 3 月 26 日～

場 所 市内全域（ホテル、飲食、交通機関等）

枚 数 8,000 枚（A4サイズ）

⑥はこだてライナー及び道南いさりび鉄道車両への市民の手振り歓迎事業（ホスピタリティ委員会連携事業）

実施概要 北海道新幹線開業後、はこだてライナーや道南いさりび鉄道に乗って来函する観光客に対し、市民が手振りを行い歓迎の意を表す

○児童による手振り

日 時 平成 28 年 3 月 26 日

場 所 JR五稜郭駅輸送本部（五稜郭駅横）

参加者 約 160 名

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費	6,800,000	0	6,660,000	0	△ 140,000	0	
特別会費	11,000,000	5,049,000	10,165,000	3,927,821	△ 835,000	△ 1,121,179	
補助金	34,900,000	34,900,000	35,068,934	34,400,000	168,934	△ 500,000	函館市 34,400,000 北海道観光振興機構 668,934
雑収入	12,000	12,000	254,729	254,729	242,729	242,729	預金利息ほか
前年度繰越金	1,080,000	1,080,000	1,080,906	1,080,906	906	906	
合計	53,792,000	41,041,000	53,229,569	39,663,456	△ 562,431	△ 1,377,544	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事業費	18,475,000	15,225,000	16,988,732	12,797,033	△ 1,486,268	△ 2,427,967	内、食糧費941,699円、海外プロモーション事業費(誘致促進協議会事業費):1,500,000円、クリスマスファンタジー負担金:1,750,000円除く
人件費	29,275,000	25,816,000	29,686,698	26,252,256	411,698	436,256	内 役員給与費2,434,442円除く
会議費	1,063,000	0	1,227,836	0	164,836	0	
事務費	3,439,000	0	3,462,136	0	23,136	0	
管理費	1,250,000	0	1,250,000	0	0	0	
予備費	290,000	0	0	0	△ 290,000	0	
合計	53,792,000	41,041,000	52,615,402	39,049,289	△ 1,176,598	△ 1,991,711	

※実績報告の場合 収支差引額 614,167円

1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
5. その他必要と認められた書類を添付すること。